

砂田が丘通信

家の方と一緒に読んで下さい

10月8日 ぜひ学校にお越しください



歌いたいんだから
～響かせよう 心一つに 大中声～

第31回桜中祭文化の部が近づいてきました。中間テストが終わってから、各クラスの歌声に熱がこもってきています。合唱はクラスごとの発表で全員がステージに立ち、学年ごとの表彰と最優秀賞の表彰が行われます。他に、アート部門（ブロック旗部門と制作部門）の表彰があり、そして、文化の部総合と桜中祭総合の表彰があります。

また、吹奏楽部、演劇部のステージ発表や、美術部の作品と各ブロックの旗・制作したみこしが展示されます。昼は、PTA砂田が丘祭で、バザー品や昼食の販売と盛りだくさん。砂田が丘祭の担当のPTAの皆様、どうぞよろしくお願いたします。

秋のひと時を、ぜひ大根中学校でお楽しみください。



クラスでまとまって

パート別に分かれて

ブロックで体育館に集まって

主なプログラム

- 1 開会式
- 2 1年生の合唱
3組 (Aブロック)
2組 (Aブロック)
4組 (Cブロック)
1組 (Bブロック)
5組 (Bブロック)
- 3 2年生の合唱
3組 (Bブロック)
1組 (Cブロック)
2組 (Aブロック)
- 4 3年生の合唱
1組 (Cブロック)
3組 (Bブロック)
2組 (Aブロック)
- 5 吹奏楽部の発表
- 6 PTA砂田が丘祭 [昼]
- 7 演劇部の発表
- 8 総合閉会式
桜葉祭



子どもは未来の宝

9月27日に第2回子どもを育む懇談会が開催されました

上の言葉は、大根地区自治会連合会の和田会長が会の締めくくりで述べられた言葉です。

育む懇談会では、今月を「おおねあいさつ運動」月間とし、街角での活動が繰り広げられ、地区内にポスターや標語も掲示されていきます。

また、防犯カメラの設置数が徐々に増えているという報告もありました。ありがたいお話です。

委員の方々から（一部紹介）

- ☆遊び方が変わった
- ☆子どもの姿が見えない
- ☆地区の取組みに出てほしい
- ☆不審者が心配
- ☆交通事故が心配
- ☆あいさつをしてくれる

防災フォーラム

会と一緒に参加をした武教頭先生からのレポートです。

10月1日(土)東海大学湘南キャンパスで第2回防災フォーラムが開催され、本校から生徒会本部の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、保健委員長の〇〇〇〇さんが参加しました。

主催者挨拶に続き、基調講演として防災システム研究所長の山村武彦さんが「最近の災害に学ぶ～家庭と地域の実践的防災対策～」をテーマに講演をされました。講演では、災害現場を目の当たりにしてのことや防災訓練への提言等、映像をまじえながら貴重な話を聞くことができました。特に、「災害予防訓練ではなく災害後訓練の大切さ」を強調され今後の防災訓練についてたいへん参考になりました。

また、6月に行われた防災意見交換会の報告として、〇〇さんと〇〇さんがグループでの話し合いの内容を右のように報告しました。2人は、大きな会場で堂々と立派に報告し、防災・減災の意識を高めるとともに大根中の良さをアピールでき、大きな拍手をいただくことができました。



- ・「避難所生活について、避難生活者の視点で考える」をテーマに地域の方とリラックスして話すことができた
- ・困ることと出来ることを組み合わせ解決策となること
- ・大根中等で取り組んでいるピアサポートの心構えが災害時にも大切であり、さらに広めていく必要性 など

To 大根406

学年の後半の生活で意識して特に取り組んでほしい6項目を、前号に載せました今号から、それぞれについてもう少し詳しくお話をします。

○あいさつの声が響く……あいさつは人との関わりのバロメーターです。



単純です。あいさつの言葉を口にしましょう。

- ・「おはよう(ございます)」「こんにちは」「さようなら」……まずはこれから。

誰にするの？

- ・友達、クラスメート、先生、お客さんを含めなど、会ったすべての人にです。

いつするの？

- ・朝です。帰りです。お客さんや校外で知っている方にお会いした時です。

努力点は

- ・恥ずかしがらない。(あいさつができない・しない方が、恥ずかしいことです。)
- ・気づいた人の方からする。(上下関係は関係ない)
- ・一人でできる。(集団ならできる…は、本当の力ではありません。)

慣れてきたら

- ・コミュニケーションの言葉を自然に(「ありがとう」「お願いします」……)
- ・おじぎがあるといい場面を考えていく。(ここは軽く会釈、ここは丁寧におじぎ…)

具体的なことをまずは何か実行してみる、変えてみる。そこからスタートしましょうよ。

練習 ⇒ 徐々に慣れ ⇒ 習慣化 ⇒ 定着 ⇒ その人の人格の1つとなります。
その気のない人は変わらない。 中学生のうちにどんどん練習を始めましょう。